

<日本脳炎ワクチンの出荷量調整について>

厚生労働省より1月15日付で日本脳炎ワクチンの供給に係る通知が発出されました。

日本脳炎ワクチンの製造上の問題が生じたことから、その原因究明のため、製造を一時停止したため、ワクチン供給量が大幅に減少し、出荷量の調整が行われることになりました。

なお、現在、製造は再開されています。

全国的な日本脳炎定期予防接種の対応として、供給量が安定するまで当面の間、対応を下記のとおりとしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

優先接種対象者

- (1) 第1期初回1回目・2回目の対象者
- (2) 定期接種の期限が近づいている方

今後の対応

令和3年度の特に前半において、日本脳炎ワクチンの供給量が大幅に減少し、出荷量の調整が行われる見込みです。令和4年度には増産を行い、供給量が増加する見込みです。

現在、流通している製品については、すべて所定の規格を満たしており、問題ございません。

優先接種以外の対象年齢の方（1期追加及び第2期の方）につきましては、医療機関にて予約が取りにくくなりますが、供給が安定するまでお待ちください。

接種スケジュール等わからないことがありましたら、保健福祉課（87-2161）へご連絡ください。

→厚労省 Hp「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンの定期的予防接種に係る対応について」（令和3年1月15日通知）

URL <https://www.mhlw.go.jp/content/000720641.pdf>